

請求の範囲

- [請求項1] 知的作業を実行しているユーザの生体活動に関する特徴量を取得する取得部と、
前記取得部にて取得した前記特徴量に基づいて、前記ユーザの前記知的作業に対する集中度を算出する算出部と、
前記算出部にて算出した前記集中度の変化に基づいて、前記集中度の推移を予測する予測部と、を備える、
集中度予測システム。
- [請求項2] 前記予測部にて予測した前記集中度の推移に基づいて、前記ユーザの滞在する空間にある装置を制御する制御部を更に備える、
請求項1に記載の集中度予測システム。
- [請求項3] 前記制御部は、前記予測部にて前記集中度が閾値以下に低下する兆候を予測すると、前記装置を制御する、
請求項2に記載の集中度予測システム。
- [請求項4] 前記装置は、前記空間に対して環境を提供する環境提供装置を含み、
前記制御部は、前記予測部にて前記兆候を予測すると、前記環境を変化させるように前記環境提供装置を制御する、
請求項3に記載の集中度予測システム。
- [請求項5] 前記装置は、前記ユーザに情報を提示する提示装置を含み、
前記制御部は、前記予測部にて前記兆候を予測すると、前記知的作業を終了する予定時点までの残り時間に基づいて、前記提示装置を制御する、
請求項3又は4に記載の集中度予測システム。
- [請求項6] 前記制御部は、前記残り時間が閾値時間を上回る場合、前記ユーザに前記知的作業に対する集中を促すように前記提示装置を制御する、
請求項5に記載の集中度予測システム。
- [請求項7] 前記制御部は、前記残り時間が閾値時間を下回る場合、前記ユーザ

に前記知的作業の終了を促すように前記提示装置を制御する、
請求項 5 に記載の集中度予測システム。

[請求項 8] 前記装置は、前記ユーザに情報を提示する提示装置を含み、
前記制御部は、前記予測部にて予測した前記集中度の推移を前記ユーザに提示するように前記提示装置を制御する、
請求項 2 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の集中度予測システム。

[請求項 9] 知的作業を実行しているユーザの生体活動に関する特徴量を取得する取得ステップと、
前記取得ステップにて取得した前記特徴量に基づいて、前記ユーザの前記知的作業に対する集中度を算出する算出ステップと、
前記算出ステップにて算出した前記集中度の変化に基づいて、前記集中度の推移を予測する予測ステップと、を含む、
集中度予測方法。

[請求項 10] 1 以上のプロセッサに、
請求項 9 に記載の集中度予測方法を実行させる、
プログラム。